

MOS試験 (マイクロソフト オフィス スペシャリスト)

MOS世界学生大会へ出場した、秋田大学工学資源学部4年本郷晋也さんのご報告を紹介します!

みなさんもぜひ! 目標を高く持って、チャレンジしてみませんか?

MOS試験 (マイクロソフト オフィス スペシャリスト)

MOS: Office2010 & Office2007 & Office2003対象

MOS試験 (マイクロソフト オフィス スペシャリスト) は受験者300万人を超える資格です。マイクロソフトのWordやExcelなどの、アプリケーションソフトの各種機能を使いこなすために必要な知識と操作スキルを問われる、国際資格試験です。WordやExcelが「使える」と一言では表現することは難しいですが、この資格を持っていることで幅広いOffice機能の知識と実践力を証明できるため、就活対策にも注目の資格です!

MOS世界学生大会2012 出場報告

秋田大学 工学資源学部4年
本郷 晋也さん

今回、MOS世界学生大会2012において、PowerPoint2007部門日本代表に選出していただきました。結果は8位と、私自身の持っている力を十分に発揮できたかと思えます(本当は1位がよかったのですが笑)。今回の報告書では、コンテンツごとにまとめました。

●7月29日(日)~8月1日(水)(現地時間)

アメリカ
ラスベガスにて



ラスベガスの夜景▶
朝から晩まで賑やかな町。
夜は特に華やかでした

●出場前の勉強方法について

まず、MOS試験の出題範囲やPowerPointのすべての機能をチェックするなどして、基礎力を定着させました。また、アルバイト先のポスター作成やプレゼン資料を作ることにより、実践力(応用力)を養い、決勝戦に備えました。日々の研究やアルバイトなどで忙しい日々でしたが、毎日PowerPointに触れるように努めました。

●世界大会(決勝戦)について

決勝戦では自分自身の力を出し切り、終わった瞬間は日本大会以上の手ごたえを感じることができました。結果は8位でしたが、実力を出し切ることができ晴々とした気持ちでした。それと同時に、世界でも通用する「パソコン力」が身についたと改めて実感しました。閉会式後、学生全員で健闘を讃えることができ、印象に残っています。



●大会を通して

今回大会に参加し印象に残ったことは、国際的な繋がりがコミュニケーションの大切さです。参加学生全員で一つの目標(今回

◀試験前の様子
使用するパソコンの確認、キーボードの
タッチ具合などを入念にチェックしました



▲レセプション会場にて
各国の代表と交流。拙い英語での会話でしたが、身振り手振りでなんとか
コミュニケーションをとることができました。

は世界チャンピオンになること)に向かい、共に頑張ることができました。また、大会前のレセプションや様々なイベントにおいて、各国の学生やスタッフの方と英語でコミュニケーションをとれたこと、さまざまな価値観に触れることができたことは、私にとって自信となり、大きな財産となりました。



▲日本代表@グランドキャニオン
壮大な場所でした。これぞ地球、といった感じ。
この後で年間1、2回降るかどうかの
大スコールに見舞われました。

●最後に

大学入学当初、文字の打ち込みがわからない状態から、世界に活躍できるまで成長することができました。ここまで支えてくれた全ての方に感謝の気持ちを伝えたいです。今後はこの経験を活かし、世界で活躍できるような人材として頑張りたいと思います。



▲MOS世界学生大会にて
大会を通して大きく成長できました

■MOS世界学生大会は、まず国内学生大会が行われます。

秋田大学からは、お二人の方が国内学生大会で受賞しています!

本郷 晋也さん
秋田大学工学資源学部材料工学科4年
パワーポイント部門
国内大会金賞
吉田 志保さん
秋田大学工学資源学部生命化学科4年
パワーポイント部門
国内大会8位入賞



※本郷さん、吉田さんともにPC講座スタッフをされていました 本郷晋也さん(左)、吉田志保さん(右)

大学生協では、MOS対策講座を実施しております。講座スケジュール等については、各大学生協へお問い合わせください。